

貸借対照表

2026年 3月31日

(単位:円)

資 産 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	14,813,579,343	13,749,919,863	1,063,659,480
有形固定資産	3,907,072,407	1,742,924,062	2,164,148,345
土地	38,257,808	38,257,808	0
建物	2,716,704,040	453,073,533	2,263,630,507
構築物	71,649,175	3,298,770	68,350,405
教育研究用機器備品	487,667,186	63,934,547	423,732,639
管理用機器備品	18,608,209	6,254,267	12,353,942
図書	17,110,489	16,214,250	896,239
建設仮勘定	557,075,500	1,161,890,887	△ 604,815,387
特定資産	8,507,818,518	9,614,692,518	△ 1,106,874,000
その他の固定資産	2,398,688,418	2,392,303,283	6,385,135
流動資産	1,354,541,770	419,026,295	935,515,475
現金預金	1,311,128,610	398,531,910	912,596,700
その他の流動資産	43,413,160	20,494,385	22,918,775
資産の部合計	16,168,121,113	14,168,946,158	1,999,174,955

負 債 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	146,109,334	127,558,334	18,551,000
長期借入金	0	0	0
その他の固定負債	146,109,334	127,558,334	18,551,000
流動負債	1,216,072,248	47,444,098	1,168,628,150
短期借入金	0	0	0
その他の流動負債	1,216,072,248	47,444,098	1,168,628,150
負債の部合計	1,362,181,582	175,002,432	1,187,179,150

純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増減
基本金	12,668,406,145	12,545,870,732	122,535,413
第1号基本金	4,344,331,961	3,133,371,548	1,210,960,413
第2号基本金	1,155,759,113	2,266,184,113	△ 1,110,425,000
第3号基本金	7,102,315,071	7,102,315,071	0
第4号基本金	66,000,000	44,000,000	22,000,000
繰越収支差額	2,137,533,386	1,448,072,994	689,460,392
純資産の部合計	14,805,939,531	13,993,943,726	811,995,805
負債及び純資産の部合計	16,168,121,113	14,168,946,158	1,999,174,955

基本金は、学校法人の永続的維持に必要な資産を継続的に保持する為に、維持すべきものとして帰属収入のうちから組入れた金額である(各科目の説明を下記に記載)。

第1号基本金は、固定資産の整備充実に要した金額である。

第2号基本金は、固定資産を将来取得するために組入れた金額である。

第3号基本金は、基金として保持し、運用するために組入れた金額である。

第4号基本金は、恒常的に保持する資金として組入れた金額である。

■科目説明

固定資産	長期的に保有する資産で、有形固定資産(土地、建物、構築物、教育研究機器備品、図書等)、特定資産(基本金)、その他の固定資産(電話加入権、施設利用権、ソフトウェア、有価証券等)がある。
流動資産	短期的に保有する資産で、現金預金、未収入金、貯蔵品、前払金、仮払金等がある。
固定負債	1年以上先に支払われる予定の退職給与引当金などの負債。
流動負債	返済期限が1年以内に到来する短期借入金等の負債。
第1号基本金	校地、校舎、機器、備品、図書等の有形固定資産の取得価額。
第2号基本金	将来固定資産を取得する目的で積み立てた預金等の額。
第3号基本金	奨学基金、研究基金などの資産の額。
第4号基本金	運営に必要な運転資金の額(1ヶ月分の経常経費相当額)。
繰越収支差額	事業活動収入－事業活動支出の差額。